

東京勤労者医療会

2025年9月27日

エスエフ新松戸ビル

5階会議室

訪問看護部主任会議主催

多職種連携学習会

- ◆ 講義「生活レベルの支援をつむぐ連携」 伊江介護部長
- ◆ グループワークで事例検討会「私たちの課題」を導き出す

～多職種連携・患者様、利用者様の願いをかなえるチームづくりを考えよう！～

「連携」

なぜ連携なのか？

「情報」

情報がいかされない？

「ACP」

よりよく生きるために

よりよく終えるために

ゆらぎに伴走する

「本人と支援者の関係性」

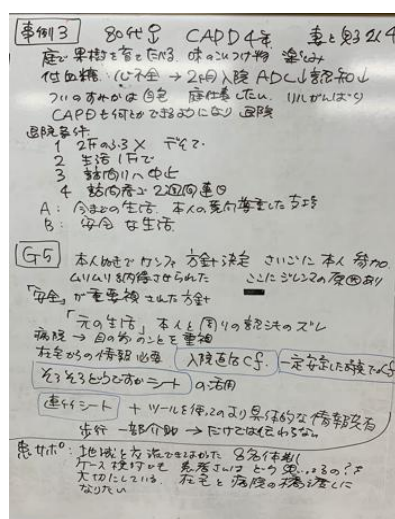
「医療者と介護の関係性」

「連携を難しくする問題」

敷居が高い？医療と介護

連携者同士のコミュニケーション

- ・ How to
- ・ エチケット



法人内39名の看護師、セラピスト、介護支援専門員が一同に会し学習会を開催しました。

本学習会の最も大きな成果は、複数事業所多職種が事例検討を通し「利用者の願いから支援をスタートしよう」に至ったことです。講義・ワークにより連携を自身に引き寄せて考え、職種や部署の視点の違いの気づきとなりました。また、自身の無知さ、率直に質問をしようと確認しあうことができました。きっと今後の連携をすすめることができるでしょう。